

## まちのきこり人育成講座第2回活動報告

作成 清水 環 2011年4月29日(金・祝日)

1. 開催場所 : 県民の森 ふれあいの館
2. 開催日 : 2011年4月29日(金) 午前9:00~15:00
3. 会 員 : 櫻井、清水、瀧口、蒲田、岡島、水野、瀧口、松永、板垣、裏川、大石、辻  
講座参加者 : 12名
4. 内容

午前 : [講師] 三重大学付属病院看護師 水谷しずよ先生

いまや育成講座に欠かせないすっかりおなじみの水谷先生ですが、冒頭は例年と少し状況が違いました。

水谷先生は、震災発生後まだ10日ほどの時期に、三重大病院医療救護班の一員として陸前高田市に派遣されました。そのときの救護班の様子や現地で得た情報をご報告くださいました。津波が押し寄せる瞬間の写真と津波が去ってすっかり松林が失われている写真は、津波の恐ろしさや現地の方々の被災された惨状とともに、講座参加者の心に深く刻まれたことと思います。

その後は林内作業における傷病の事例と対処法、AEDの講習でした。初めて参加された方はもちろん、毎年参加している会員も質問を交え熱心に受講しました。



午後 : [担当] 櫻井さん

参加者のみなさんに、テキスト『基礎編まちのきこり人』の始めから終わりまで一通り目を通していただく機会としました。

まず、森林の役割、森林を保全することの大切さを確認しました。次に森林の風独自の水源の森プログラムについて解説しました。次回第3回から育樹コースときこり人育成コースとに別れ実践活動に入っていきますが、その前の心構え身支度として良い予習になったと思われます。

—以上—